

全国一般大阪

発行人 福島憲一 編集人 太田崇晴 No765号 3月号 Mar.26

全国一般大阪地方労働組合
大阪市浪速区桜川3丁目1-28-3F
TEL 06-6568-9537 / FAX 06-6568-9538
Email info@nugw-osaka.net



当組合に関する最新情報は、
ホームページへアクセスください→



全国一般の2025春闘ポスター

2025春闘が本格的にスタート！ 第6回執行委員会で要求内容の確認！

3月17日（月）、第6回執行委員会を全国一般大阪事務所で開催した。協議事項としては、全国一般大阪の各職場での2025春闘要求・回答・妥結状況の確認をした。3月12日に大手組合の集中回答が発表され、昨年同様に満額回答が相次ぐ中で、中小労組の春闘が本格的に始まる。

3月18日現在では20組合・支部が要求を出して平均で20,275円（7.74%）であり、会社側からの回答・妥結についてはまだであった。また要求書を出しているのは20組合・支部あつて、昨年よりも要求書を出すタイミング全体的に早く、また要求額も全国一般大阪の統一要求の20,500円にしているところが多く、各職場でも2025春闘に対する熱量が強く感じられる。要求書が未提出の組合・支部は出来るだけ3月中に提出できるように要請し、すべての組合・支部で要求書を提出できるようにめざしていく。今回の執行委員会では回答が明らかになるところもあるだろうが、職場の実態に合わせて今後は、粘り強く団体交渉に臨んでもらうよう意思統一を行った。また2025春闘職場オルグ行動（4月21日～25日）についての職場の訪問日程と任務分担の確認、各種機関会議の日程や集会参加の要請などを行った。

その他として各職場で抱えている問題点などを、執行委員会に参加をしている執行部で協議をし、情報の共有した。ある職場では「社長面談を実施したいが他の職場ではそのようなことは出来るのか？」との質問に対して、多くの職場では団体交渉とは別に社長面談を行っているところが多く、団体交渉で要求していくとの事だった。これからも執行委員の意見や要望を協議できるような執行委員会を実践していく。

連合第1回集計結果について 物価高に負けない賃上げを獲得しよう！

連合は3月14日、2025春闘の第1回回答集計結果を発表した。回答を引き出した760組合の定昇相当込みの賃上げの加重平均は17,828円・5.46%（昨年同時期比1,359円増）であった。300人未満の中小組合では14,320円・5.09%（昨年同時期比2,408円・0.8円増）となり、99人未満の中小は、11,355円・4.39%（昨年同時期比1,083円・0.8円増）とすべの規模で前年を上回った。最終集計で1991年以来33年ぶりの5%台なつた昨年を上回る結果となった。

また有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額（加重平均）は、時給75.39円（同4.29円増）と、昨年同時期を上回った。時給の引上げ率（概算）は6.50%（同0.03ポイント増）と、一般組合員（平均賃金方式）をも上回っている。

3月12日には2025春闘の集中回答が報告された。大手では満額回答を含む高い水準が相次ぎ、中には、組合の要求額を上回るケースもあった。

今後はその賃上げの流れが中小企業にどれだけ波及して大手との格差是正に繋げるかがポイントとなる。全国一般大阪としてこれから3月～4月にかけて多くの職場で回答をひきだしていく中で、納得のいく賃上げを得られるように粘り強く交渉をして、納得の行く賃上げを勝ち取れるように、昨年の賃上げ平均額よりも、また物価高に負けない賃上げを勝ち取れるよう、各職場だけでなく、全国一般大阪総体として、一致団結して2025春闘の勝利に向けて、団結を強化して、団体交渉に挑んでいく。

連合第1回集計 月例賃金・加重平均 3月14日公表

賃上げ (月例賃金)	2025回答平均		昨年対比	2024回答平均	
	額	率		額	率
規模					
全体	17,828円	5.46%	1,359円	16,469円	5.28%
1,000人～	18,024円	5.47%	1,303円	16,721円	5.30%
300人以上	17,925円	5.47%	1,316円	16,609円	5.30%
300人未満	14,320円	5.09%	2,408円	11,912円	4.42%
～99人	11,355円	4.39%	1,083円	10,272円	4.05%

連合大阪2025春季生活闘争総決起集会

2月27日、「2025春季生活闘争総決起集会」が扇町公園で開催された。当日扇町公園には9,850人の仲間が結集をした。全国一般大阪からは21名の仲間が参加をした。冒頭のあいさつでは、連合大阪の田中会長は「賃上げは決して特別なことではなく、賃上げが当たり前な社会をつくろう」と呼び掛け、また「中小企業や非正規労働者などの賃上げが必要不可欠」と訴えた。連帯アピールとしてUAゼンセンやフード連合の代表者や立憲民主党府連の尾辻かな子議員などが決意表明の行った。最後は連合大阪の田中会長の「団結がんばろう！」で締めくくった。

これから迎える2025春闘のヤマ場を控え、昨年よりも大きな成果、そして物価高に負けない賃上げを勝ち取るための意思固めの場としてたくさんの仲間が参加した。

2025春闘職場オルグ行動について

- ①日 時
・2025年4月21日（月）～25日（金）

- ②参加者と任務分担
・行動日程と訪問する職場は第6回執行委員会で確認済。また、同封の通報を配布しているので、ご確認下さい。

※何かありましたら書記局までご連絡下さい。

第1回単組代表者会議に参加しよう

2025春闘の中間点検と4月段階のとりくみについて討議を深めるために下記の日程で代表者会議を開催します。つきましては多くの仲間の参加を要請します。

- 日 時 2025年4月2日（水） 18時30分
場 所 浪速区民センター1階(第1・第2会議室)
参加者 各単組支部から1～2名
内 容 ①2025春闘の中間点検
②4月段階のとりくみと職場の現状報告
③その他

※参加される方は、4月1日（火）までに書記局までご連絡頂ければ幸いです。

全国一般評議会第18回オルグ養成研修会参加について

3月15日(土)～16日(日)の2日間、全国一般評議会の第18回オルグ養成研修会が林野会館（東京都文京区）で開催された。各地方労組から30名の仲間が参加をして、大阪からは福島委員長、太田書記長、小野里執行委員が参加をした。講演の内容としては①「春闘の歴史と課題」、②「反戦平和の闘いについて」、③「城東自教闘争の闘いの教訓と課題」、④「労働法制をめぐる情勢と課題」、⑤「全国一般・合同労組の強化に向けて」の5講座を2日間に渡って学習した。

1日目は①～③を行った。特に①「春闘の歴史と課題」については福島議長が講演を行った。春闘が始まった経緯や発展してきたこと、春闘が果たしてきた役割と効果を解説して頂き、なぜ1990年代後半から労働者の賃金が現在に至るまでほぼ横ばいに推移していることの問題点や、現在のように春闘が機能しなくなっている理由や、連合春闘の問題点などを詳しく解説して頂いた。③については石川地方労組の種井書記長が「城東自教分会の闘い」について労働委員会で勝利命令を勝ち取った経緯や、会社側の不当労働行為などについて詳しく解説して頂いた。

2日目は④～⑤を行った。特に④「労働法制をめぐる情勢の課題」については日本労働者弁護団の木下徹郎弁護士が講演した。現在国が進めている「三位一体の労働市場改革の指針」について、リ・スキリングによる能力向上支援、個々の企業実態に応じた職務給の導入、成長分野への労働移動の円滑化などが進められていることについて、成長分野で求められるスキルや能力の獲得は労働者にとって容易ではなく、大多数の労働者は低賃金や失業に追いやられるのではないかと問題提起をしていた。また、過半数代表者の適正選出の問題点などにも触れていて、会場から多くの質問も出ていた中で過半数代表制、過半数労働組合などの法律上の位置づけや役割、過半数代表者に対する使用者からの関与や支援等を明確に定める規定を設ける法改正を行うことが必要である、と提起していた。

全国一般評議会のオルグ養成研修会は2年に1回行われる。学習内容的には基本的な事が中心なので、現役世代や特に若い組合員の方には是非とも時間を作って頂いて、次回以降は参加して頂きたいと思っている。

全国一般評議会青年女性部全国交流会参加について

3月8日(土)、全国一般評議会第21回青年女性部全国交流会がWEBで開催された。新潟、石川、福井、大阪、岡山、愛媛、鹿児島各地方労組から30名の仲間が結集し、特に大阪からは9名が参加をした。大阪地方労組の戸松幹事が司会進行を行い、特別講演としては「青年女性がなぜ政治闘争に取り組むのか」というテーマで長能朋広自治労本部臨時中央執行委員が講演を行った。その後の意見交換では①政治との労働組合の関わりや取り組み②平和についての思いや取り組み③カスタマーハラスメントについて、などについて各地方労組から問題提起があり、議論をした。大阪地方労組からは、維新政治に関すること、祝園弾薬庫の反対運動、職場でのカスタマーハラスメントの実態などについて意見が出て、有意義な協議ができた。

最後に大阪地方労組の神楽所部長が閉会のあいさつを行い、来年度の青年女性部全国交流会の開催場所について大阪地方労組の意見を提案をして締めくくった。

メンタルヘルス推進担当者研修会に参加

3月5日(水)、AP大阪淀屋橋4階L+Mルームで開催された。当日は企業のメンタルヘルス担当者、人事担当者などが会場に集まり、100名以上が参加をしていた。

主に3つのテーマで構成がされていて、「職場におけるメンタルヘルスクエア対策～ラインケアによる支援・最近の判例のもとに～」 「復職支援について」 「メンタルヘルスクエアとコミュニケーションの取り方」などについてそれぞれの専門家が講演を行った。このメンタルヘルス推進担当者研修会は年に2回行っていて前は「基礎編」で今回は「対応編」ということでより実務的で具体的な内容であった。また、職場で起こりうる具体的な事例を出して質問形式で行われるなどして非常に分かりやすく、学習が深まった。どこの職場でも直面するメンタルヘルスクエア対応や職場復帰支援などの内容なので、興味のある方は参加をして講演を聞いて頂きたい。

当面の日程

【2025/03】

- ・03/25(火) 17:00 連合大阪2025春季生活闘争「中小労組解決促進集会」エルおおさか本館6階
- ・03/26(水) 18:30 北大阪地域協議会 全国一般大阪事務所
- ・03/28(金) 16:00 連合大阪市内協幹事会 エルおおさか本館
- 18:30 東南地域協議会 サンビー労組

【2025/04】

- ・04/02(水) 18:30 第1回単組代表者会議 浪速区民センター
- 18:30 府本部第7回執行委員会 PLP会館4階中B会議室
- ・04/04(金) 18:30 府本部第2回自治研推進委員会 PLP会館4階小B会議室
- ・04/05(土) 15:00 第106回中小労働運動セミナー 全国一般大阪事務所
- ・04/09(水) 15:00 書記局会議&財政健全化委員会 全国一般大阪事務所
- 18:15 第3回五役会議 全国一般大阪事務所
- ・04/11(金) 15:00 阪南地域協議会 サンクスエア堺
- 18:00 委託連合執行委員会 大野コミュニティ
- ・04/12(土) 15:30 ユニオンおおさか職場交流会 全国一般大阪事務所
- ・04/14(月) 18:30 第7回執行委員会 全国一般大阪事務所
- ・04/15(火) 18:30 ユニオンおおさか執行委員会 全国一般大阪事務所
- ・04/18(金) 18:30 青年女性部幹事会 全国一般大阪事務所
- ・04/21～25 2025春闘職場オルグ行動 各職場
- ・04/21(月) 18:30 第2回組織強化拡大委員会 全国一般大阪事務所
- ・04/23(水) 17:00 連合大阪市内協幹事会 大阪キュッスルホテル
- ・04/24(木) 18:00 WEB_南大阪地域協議会 永大産業労組
- 18:30 連合大阪労働関係セミナー エルおおさか本館5階

【2025/05】

- ・05/01(木) 10:00 第96回大阪地方メーデー 大阪城公園太陽の広場
- ・05/03(土) 14:00 輝け憲法！平和といのちと人権を集会 扇町公園



地裁・労働委員会の日程について

- ◇内藤証券労組
 - ・あっせん申請 2024/09/30
 - ・第5回あっせん 2025/03/10（和解成立）
- ◇ユニオンおおさかサトムラ支部
 - ・第7回弁論 2025/03/14（和解成立）
- ◇ユニオンおおさか都島自動車学校支部
 - ・第1回審問 2025/03/07(次回 04/02)
- ◇ユニオンおおさかエムシーインターナショナル支部
 - ・救済申立 2024/02/19
 - ・第1回調査 2025/03/06（次回 04/07）
- ◇ユニオンおおさか進栄技研支部
 - ・あっせん申請 2024/12/20
 - ・第1回あっせん 2025/03/27

※ ユニオンおおさかの仲間を中心に地裁・労働委員会の 闘いが多くある。今後も支援していく。